

## 良く学び良く遊んだ 学生時代

歯学部  
歯学科

准教授 広瀬 弥奈



私は本学歯学部の卒業生です。大学入学後、すぐに道東にある白糠郡音別町の教養学部に行くこととなり、初めて寮生活を味わうこととなりました。ご存知の方も多いと思いますが、教養学部の周辺には校舎とグラウンドを中心として、男子寮、女子寮そして数名の先生の官舎があるだけで、あとは海と木ばかりという環境でした。当時の歯学部生のほとんどは貴重な青春時代の2年間をそのような中で暮らしたわけ



寮生活での1場面(一番上が私)

寮生活では、全国から集まってきた知らない者同士が食事やお風呂も一緒ということで、最初はみな緊張していたのを覚えています。しかし、打ち解けるのも早かったのか、そのうち毎晩誰かかれかの部屋に集まり、消灯?までの時間、家から送ってもらったご当地のお菓子などを持ち寄って食べながら、色々なことを語りあったものです。なぜこの大学に来

たのか、これからどんなことをやりたいか、最初は固い話が主でしたが、徐々に深い話もするようになりました。私が特に好きだった話はみんなのお国自慢で、普段、大学と寮という閉された環境で生活しているせいか、新潟、大阪、滋賀、和歌山など自分の育ったところはいかにすばらしいかを聞くのが楽しみでしたし、各地の名所・名産の話を開けば聞くほど行ってみたいくなりました。そこで、みんなで計画を立てて、大きな休みとなれば各地を巡りました。実家に大勢で泊まらせてもらったり、美味しいものをお家の方に



沖縄万座ビーチを背に(向かって前列左が私)

移ってからもこのような仲間との付き合いは続きました。卒業までの6年間で、北は稚内、利尻・礼文から、南は京都、岡山、果ては沖縄まで、1都、2府、10県と随分楽しい思い出を友人たちと作ることが出来ました。今でも時々同窓会などで集まるとこれらの話で大いに盛り上がります。

卒業後、私は母校の大学院に進みました。そして、現在に至っております。これまでは楽しいことばかりではなく、辛いことも沢山ありました。そのような時にいつも励ましてくれたのが、学生時代の友人たちです。クラウンブリッジの講座にいる主人もその1人ですが、写真は今でも変わらず人生の様々なことを相談できる仲間たちです。学生の皆さんにも、大学生活の中でこのように将来ずっと頼りになるような仲間たちをぜひ作ってほしいと願っています。

## 私の 学生時代

今、本学の教壇に立たれている先生たちは、学生時代をどのように過ごしていたのでしょうか。今回は広瀬准教授と高橋教授のお二人に、当時の様子を語っていただきました。

## 私の学生時代

心理学部長

教授 高橋 憲男



来年3月で定年退職となるので書類や本・雑誌の整理をしている。書類は焼却、しかし、本は手間取っている。自宅に持ち帰ることのできる分量も限られている。

これからは読まないと思う本を捨て始めると、大学院以降に購入した専門書は割合簡単に捨てられることが分かった。何十年も前

の専門書はほとんど役に立たない。しかし、捨てられないものがあることに気付いた。学部時代に一生懸命に勉強した本や、影響を受けた本は、書架から引っ張り出す手がはたと止まり、何日も過ぎてしまう。

学部時代は金沢だった。朝は金沢城の石川門をぐり、授業が終わると、TVなどで紹介される東のお茶屋街を回り道して帰宅したり、冬、雪が降ると朝早くに大学の隣に位置する兼六園の景色を楽しんだりした。

幸い、小さな大学だった。心理学専攻4名に対して、教員は5名であった。教員は勉強するものには自由に勉強をさせてくれたし、実験もさせてくれた。3年生の時、1人で高さ3メートルの堀に囲まれた動物実験室にこもりハトとネズミを相手に実験を行った。自主ゼミで使った最初の本がK.Hullの「行動の原理」であった。

心理検査のMMPIを先輩の被験者となって受けると、殆ど異常という結果が出てきた。

北の都に秋たけて  
吾等二十の夢数う  
男女の棲む国に  
二人に帰るすべもなし  
(酒を飲みながら歌った  
寮歌の一部)

当時、大学は政治の季節でもあった。感覚崩壊という言葉にうたれたりもした。

4年次、学習心理学に興味を持ち、部分強化をテーマとして1人で1日6時間ほどネズミを相手に実験室に籠った。三カ月ほど発話をしないでいると、言葉が非常にに出にくくなる体験もした。実験が終わると1人で豚足を食べながら酒を飲んでいた。精神病院で行われた授業で分裂病の典型症状を身近に見ながら教わったのもこのころである。

結局、B.ラッセル「神秘主義と論理」(B.ラッセルは高校時代から影響を受けた)、S.Freud「症例研究」、今田 恵「心理学史」、K.シュナイダー「精神病理人格」、島崎敏樹「人格の病」、Pavlovの“Conditioned Reflexes”などを飛ばした作業が続く。



3年生の時、故田中先生(MMPIの権威)と